



東北大学



澄み渡った空にきらめく星々に人が思いを惹かれるのは、今も昔も変わりません。約260年前、岩出山の造り酒屋・名取屋に生まれた名取春仲もそんなひとりだったのかもしれませんが。様々な学問に興味を示した春仲がもっとものめり込んだのは天文学・暦学。彼は京都の土御門家に弟子入りしてまでその道を究めます。春仲同様、星に魅せられたお二人によってその世界観が明かされます。

講座：地域の歴史を学ぶ ◎大崎 江戸時代の民間天文暦学 ～名取春仲が伝えたもの～

日時 平成29年11月18日(土) 正午～午後3時
入場無料／事前申込不要 ※直接会場へお越しください。

会場 大崎生涯学習センター (パレットおおさき)
〒989-6136 大崎市古川穂波三丁目4-120
※当日は会場向いの大崎市民病院駐車場もご利用いただけます。



講演① 遊佐 徹 (大崎生涯学習センター)

「名取春仲が見た星空—古代中国星座の世界—」(①は先着150名)

講演② 黒須 潔 (仙台郷土研究会理事・名取春仲研究会会長)

「名取春仲と坤輿万国全図・天文図屏風」

主 催：東北大学東北アジア研究センター上廣歴史資料学研究部門・岩出山古文書を読む会

共 催：大崎市教育委員会 (大崎市岩出山公民館)

問い合わせ先：東北大学東北アジア研究センター上廣歴史資料学研究部門

〒980-8576 仙台市青葉区川内41 Tel・Fax 022-795-3140 e-mail m-tomoda@cneas.tohoku.ac.jp

■東北アジア研究センターHP <http://www.cneas.tohoku.ac.jp/> ■上廣歴史資料学研究部門HP <http://uehiro-tohoku.net/>

東北大学東北
アジア研究センターと
岩出山古文書を読む会が連携して
地域の歴史について
学ぶ講座を
開催します。